

東葉高速鉄道「開業 15 周年記念事業」を実施しました

東葉高速鉄道は、平成 8 年 4 月 27 日に開業し、みなさまに支えられ、平成 23 年で 15 周年を迎えました。そこでこれを記念し、この「開業 15 周年記念事業」を実施しました。

本来であれば開業月の 4 月から実施する予定でしたが、3 月の東日本大震災の影響で半年程度遅れての実施としました。

「開業 15 周年記念事業」の実施内容は、「駅からウォーク」、「駅装飾」、「車両ラッピング」、「PR 活動」で、みなさまに東葉高速鉄道に親しみを持っていただくことや東葉高速線沿線の活性化に寄与すること等を目的に実施しました。

駅からウォーク

1. イベント概要

【名 称】東葉高速線開業 15 周年記念 東葉健康ウォーク～下野牧の跡をたずねて～

【開 催 日】平成 23 年 10 月 8 日（土）

【スタート】東葉高速線 船橋日大前駅 東口（受付時間 9:00～9:30）

【ゴール】東葉高速線 飯山満駅（受付時間 10:00～12:30）

【コース】船橋日大前駅→子こ者わ清水しみず→野の馬ま除よ土ど手て→御おん林ばやし→旧近藤家長屋門→飯山満駅

【距離】約 8 km

【参加者数】759 名

【参加方法】当日集合場所で受付

【参加費】無料

【主催】東葉高速鉄道活性化協議会（千葉県、船橋市、八千代市、東葉高速鉄道株）

【後援】NPO 法人船橋レクリエーション協会

【協賛】(株)伊藤園／ジェイティエースター(株)／ダイドービバレッジサービス(株)／利根コカ・コーラボトリング(株)

【参加特典】完歩バッジ、飲料水



▲ 参加特典の完歩バッジ

2. 当日の様子



【スタート地点：船橋日大前駅東口】



【スタート直後】



【せせらぎの道】



【北習志野近隣公園】



こわしみず
【子者清水】



のまよけどて
【野馬除土手】



【旧近藤家長屋門】



【ゴール地点：飯山満駅】

駅装飾

1. 開催概要

【名称】東葉高速線開業15周年記念 沿線今昔写真展

【開催内容】

15年前（平成8年）の沿線の様子と現在（平成23年）の様子とを比較する写真展を、北習志野駅・八千代緑が丘駅・東葉勝田台駅の3駅（いずれも改札外）で開催し、来場者に自由に見学していただく。

【開催期間】平成23年10月8日（土）～平成23年11月6日（日）

【主催】東葉高速鉄道活性化協議会（千葉県、船橋市、八千代市、東葉高速鉄道株）

【展示写真】

① 北習志野駅

・北習志野駅駅前広場

バスの操車場跡に駅ビルが建ち、駅前広場も整備された



・北習志野駅改札口

自動改札機が設置され、今では1日平均3万6千人に利用されている



- ・ 習志野台トンネル坑口付近（飯山満～北習志野間）

飯山満トンネルと習志野台トンネルの間の高架橋には防音シェルターが設置された



- ・ 飯山満駅西側（東海神～飯山満間）

東葉高速線を走る電車も様変わりした（左は当時の 1000 形電車）



- ・ 海老川橋梁（東海神～飯山満間）

海老川にかけられた橋の上を 2000 系電車が通過



② 八千代緑が丘駅

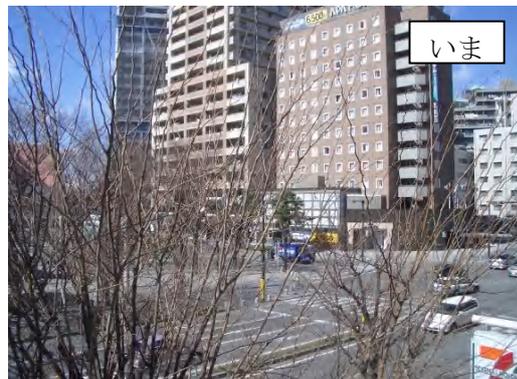
・ 八千代緑が丘駅南側

駅前にはショッピングセンターが建ち、さらにマンションが建設中



・ 八千代緑が丘駅北側

開業当時の駅前の様子。今ではホテルやマンションが立ち並ぶ



・ 車両基地引き込み線

引き込み線の周りの空き地の状況（開業当時の様子と現在の様子）



・ 車庫線分岐点

車両基地への分岐点付近の状況（開業当時の様子と現在の様子）



・ 八千代中央駅

竣工式典当日の様子。今では多くの鉄道利用者や地元住民で賑わう



③ 東葉勝田台駅

・ 村上駅

駅前にビルや交番ができ、道路の交通量も増えて賑やかになった



- ・国道 16 号との交差

国道との交差部分から順に桁が架けられ、現在に至っている



- ・新川大橋

開業当時は新川対岸から駅全体がよく見えた



- ・村上駅前

15 年前の道路工事中の様子



- ・東葉勝田台駅暫定出入口

かつて存在した開業当時の暫定出入口。現在は閉鎖されて駐車場になっている



車両ラッピング

1. 実施概要

【運行期間】平成23年10月8日（土）～11月6日（日）

【運行区間】東葉高速線東葉勝田台駅～東京メトロ東西線中野駅

【ラッピング編成数】東葉高速2000系1編成

【ラッピング箇所】

①ヘッドマーク

前後各1枚 計2枚

②車両添付シール

1車両側面各2枚 計40枚（2枚×2面×10両）

2. ラッピング電車外観



PR活動

1. PR概要

東葉高速線が開業15周年を迎えたことを記念して、地域住民及び当社線利用者みなさまに感謝を示すとともに、より一層の親しみを持っていただくことを目的に、ポスター・新聞媒体等を利用したPR活動を実施しました。

2. PRの様子



▲ ロゴを採り入れたウォークポスター



▲ ロゴを採り入れた乗車券



▲ ロゴをヘッドマークに採用



▲ 駅構内でのポスター掲出の様子



▲ 千葉日報を利用したPR



▲ 地域新聞を利用したPR

以上